

～奥越豪雨から50年～

「福井市と大野市で「防災パネル展」を開催」

～真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョン～

九頭竜川ダム統合管理事務所

このたび、真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョンの取り組みの一環として、九頭竜川流域である福井市及び大野市のショッピングモール2会場（福井市会場：平成27年9月18（金）から9月23日（水・祝）まで、大野市会場：平成27年10月23（金）から10月28日（水）まで）において「防災パネル展」を開催しました。

真名川ダム建設の契機となった昭和40年9月の奥越豪雨から今年で50年の節目にあたることから、真名川ダム・九頭竜ダムの概要（防災の役割）の紹介をはじめ、奥越豪雨当時の大野市内の甚大な被害状況並びに、平成23年3月11日に発生した東日本大震災及び、今年9月に発生した関東・東北豪雨による被害と国土交通省の対応状況についての紹介、また福井県内で実施されてきた公共事業によるストック効果の紹介などを行いました。

期間中は両会場ともに、近年頻発している風水害や地震災害への関心の高まりからか、幅広い年齢層の方が足を止めて熱心にご覧になられ、ダムの役割や必要性を再認識していただくとともに防災・減災への意識の向上に繋がる機会になったと思われます。今後も地域・世代間を超えて過去の災害を風化させることなく、様々な災害から学んだ教訓を生かし、地域の防災力の向上等への取り組みを継続していくことが重要だと思ひます。

◇福井市会場：エルパ（福井市大和田）、開催期間：平成27年9月18日（金）～9月23日（水・祝）

福井市会場：展示パネル見学の様子



◇大野市会場：ヴィオ（大野市鍛掛）、開催期間：平成27年10月23日（金）～10月28日（水）

大野市会場：展示パネル見学の様子



【問い合わせ先】



国土交通省 近畿地方整備局

九頭竜川ダム統合管理事務所 管理課

〒912-0021 大野市中野29-28 TEL 0779-66-5300(代)